

## 第8回 福祉の仕事を知るための 見学バスツアー 報告！！

### おりすと作業所 おりすと第二作業所(地域活動センター)

繊維の街の一宮市で展開する「おりすと」作業所は、「夢を織る人」由来とした造語で、常に利用者の立場に立ち「暮らしに笑顔と生きがい」が持てるように、関わる全ての方と一緒に夢を織っていく事業所です。見学時には、皆様の元気な挨拶や熱心に作業される姿、休憩中の和やかな笑顔が印象に残っています。「おりすと作業所」は、ボカシ作りや清掃活動、「第二作業所」は、旧農家を和洋折衷して作り上げた癒しの空間で、農作業で育てた野菜の販売、近隣団地へのリヤカー販売を行っています。畑の中心には、個性的な護り神の案山子が皆さんの安全を見守り、若き支援者と夢の体現に向けた活動をしています。



### BOW一宮(放課後デイ・就労継続支援B型)

外観は元レストランという事もあり入口はお店に入るような気分でした。中は吹き抜けになった2階があり放課後に児童が利用できるようになっているので、忍者屋敷のように網が貼ってあり安全に過ごせる工夫や、寝転がるスペースもありました。18歳以上の障害者を雇用して給食の生産、配食し、有料老人ホームへ給食の提供をしているそうです。そちらで豪華な昼食を準備してい

ただき、(ちょっと若向けメニュー)楽しい昼食会をしました。まだ始まったばかりでわか〜いスタッフの多い事業所です！



### 就労継続 A 型事業所 セルフサポート



見学バスツアー始まって以来、初！！A型事業所にお邪魔しました☆

皆さん A 型事業所って何？という感じで、いざ見学…まず中へ入ると甘い香りに誘われます♪こちらではジャムを自社製品として製造、販売しているそうです。また、他の作業部屋では自動車部品の組み立て、100円均一商品の袋詰めなどの仕事を行っていました。重労働や細かい作業が多い中、皆さん黙々と集中しておしごとを励んでいる様子が伺え、

中には職人のようにテキパキと作業される方も見えました。「職員」と「利用者」というよりは、「仕事仲間」という雰囲気でした！(´▽`)

### グループホームあゆみ 地域活動支援センターきらい



今年の5月に開所したばかりのぴかぴかのホーム。「見学者がくる」と自室を掃除して待っていて下さった利用者さんが、自らホーム内を案内して下さいました。対面式キッチンの前にみなさんが集うスペースがあり、お仕事から帰ってきた利用者さんや世話人さん

達のあったかな会話や楽しい食事の風景が目につかびました。お隣の地域活動支援センター「きらい」も見学。利用者さんが得意のマジックや手品を披露して下さい、見事に成功。本番に強い頼もしい姿に思わず歓声があがりました。

